

5月15日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open		4,654.5	84.000	2,069.9	1,460.0
High		4,670.1	84.380	2,082.5	1,460.0
Low		4,513.8	76.090	1,974.4	1,413.0
Settlement		4,561.9	77.547	1,991.8	1,426.3
Change		-123.4	-7.781	-99.6	-34.5
EFP	\$2.00   \$5.00	¢ 4.00   ¢ 5.00	\$10.00   \$20.00	\$6.00   \$14.00	

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,553.35	4,528.00
Silver	78.740	-
Platinum	2,004.00	1,971.00
Palladium	1,419.00	1,420.00

コメント

Precious Metal

金：下落、銀：下落、プラチナ：下落、パラジウム：下落

貴金属市場は、大幅に下落した。今週発表された米CPI・PPIの相次ぐ上振れに加え、原油価格が4%超急騰したことで、インフレ懸念が極限まで一転。米10年債利回りが一時4.60%と約1年ぶりの高水準を記録したほか、日本の30年債利回りも4%に達するなど、世界的な金利急騰が利息を生まないメタルの保有コストを直撃した。金スポットはドル独歩高も重なり、一時3%安と急落して大節目の4,600ドルを大きく割り込んだ。他の貴金属も軒並み売り込まれ、全面安の展開となった。

FX

ドル円：上昇 ユーロドル：下落

ドル円は5日続伸し、一時158.84円を付けた。米中首脳会談でイランへの圧力強化などの打開策が示されず、原油高に伴うFRBの再利上げ観測（2027年までの利上げ確率50%超の織り込み）が強まったことで、圧倒的なドル買い優勢の地合いとなった。これにより、ドル円は4月30日の為替介入以降の最安値を更新。直近でみられる突発的な円急騰といった当局の先制的な揺さぶりへの警戒感から上値は慎重ながらも、日米金利差とエネルギー高の二重苦による円売り圧力が勝っている。G10通貨は全面ドル安となり、ユーロも5日続落した。

ドル円：158.74 ユーロドル：1.1625

5月18日 週の経済指標一覧

	05/18 (月)	05/19 (火)	05/20 (水)	05/21 (木)	05/22 (金)
Americas	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
APAC	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
EMEA	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前
	前	予	前	予	前

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/5/12	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	26.8	339.8	1,814.4	891.6
Short	6.3	115.6	569.2	975.7
Net	20.6	224.2	1,245.2	-84.1
Change	1.2	19.8	152.5	1.3

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。